I・O DATA

M-MANU151705-02

S3 製 DeltaChromeS8 Pro 搭載グラフィックボード

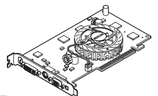
GA-S8HD/AGP

セットアップガイド

箱を開けたら

箱の中には以下のものが入っています。

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。



□ グラフィックボード GA-S8HD/AGP

□ モニター変換アダプター

□ GA-S8HD/AGP サポートソフト（CD-ROM 1 枚）

□ ハードウェア保証書

□ ビデオ変換ケーブル（約 13 cm）

☑ GA-S8HD/AGP セットアップガイド（本書）

□ D 端子変換ケーブル（約 20 cm）

注意
・万一、不足がございましたら弊社サポートセンターまでお知らせください。
・箱および梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ここにシリアル(S/N)番号をメモしてください。

シリアル番号は本製品の裏面に貼られているシールに12桁で印字されています。
（例：ABC1234567ZX）

シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。
⇒http://www.iodata.jp/regist/

弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。
⇒http://www.iodata.jp/lib/

使用上の注意

・注意事項（Readme.txt）をお読みください。
正しくお使いいただくために、「GA-S8HD/AGP サポートソフト」のルートフォルダ内にある注意事項（Readme.txt）を必ずお読みください。大切な事項が書かれています。

・取り付け / 取り外し時は電源を切ってください。
本製品の取り付けや取り外しの際は、必ずパソコン本体および周辺機器の電源を切り、電源ケーブルも取り外してください。

・静電気に注意してください。
コネクター部や部品面には、直接手を触れないでください。本製品に静電気が流れると部品が破壊される恐れがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品を取り付けたり取り外したりする前に、スチールキャビネットなどの金属製の物に触れて必ず静電気を逃がしてください。

・ディスプレイの取扱説明書も参照してください。
本製品は数多くの画面モードをサポートしていますが、ご使用のディスプレイによっては表示できない画面モードもあります。ご使用のディスプレイの取扱説明書を参照して、正しく表示できる画面モードを選んでご使用ください。万一表示できない画面モードを選んでしまい、画面が乱れたり、真っ暗になった場合は、そのまましばらく（約 15 秒）お待ちください。自動的に元の設定に戻ります。

・本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。
【修理について】をご覧ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

動作環境

ご使用になる環境が、以下の条件を満たしているか確認してください。

●対応パソコン

対応機種	非 NLX 仕様の AGP（Rev 2.0 以上で 2 × /4 × /8 ×）スロットを搭載し、次の条件を満たす DOS/V マシン※ ● CPU　Pentium Ⅲ 450MHz 以上、もしくは同等の互換 CPU ● メモリー　64MB 以上のメモリー（128MB 以上推奨） ● IRQ　1 つ使用 ● API　・DirectX 9　・OpenGL 1.4（ICD） ● CD-ROM ドライブ　「GA-S8HD/AGP サポートソフト」をインストールする際に使用
対応 OS	・Windows XP　　・Windows 2000

※弊社では、OADG 加盟メーカーの DOS/V マシンで動作確認をしています。

●対応ディスプレイ / プロジェクター / テレビ

対応ディスプレイ / プロジェクター	以下のいずれかのコネクターを搭載したディスプレイ / プロジェクター ・アナログコネクター（D-Sub15、DVI-I） ・デジタルコネクター（DVI-D）
対応テレビ	以下のいずれかの端子を搭載したテレビ ・D 端子※(D2/D3/D4) ・S ビデオ入力端子 ・ビデオ入力端子

※本製品は、D1 には対応しておりません。

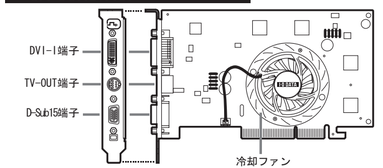
参考 **D 端子とは**
コンポーネント信号用コネクターのこと。映像信号のフォーマットの違いにより、現時点で 4 種類（D1/D2/D3/D4）のタイプがある。

タイプ	映像信号フォーマット
D1	480i
D2	480i、480p
D3	480i、480p、1080i
D4	480i、480p、1080i、720p

注意
・デュアルプロセッサのパソコンには対応しておりません。
・特殊な使い方（改造やオーバークロック等）をしているパソコンの場合は、動作保証できません。

各部の名称・機能

GA-S8HD/AGP



DVI-I 端子	デジタル信号（TMDS）またはアナログ信号（RGB）を出力します。DVI 規格に準拠したディスプレイやプロジェクターを、DVI 接続ケーブル※1 で接続します。 添付品と接続して… ・添付の「モニター変換アダプター」を接続すれば、アナログコネクターを搭載したディスプレイやプロジェクターと接続することができます。詳しくは右記の【モニター変換アダプター】をご覧ください。
TV-OUT 端子	ビデオ信号を出力します。S ビデオ端子を搭載したテレビに、S ビデオケーブル※1 で接続します。 添付品と接続して… ・添付の「D 端子変換ケーブル」を接続すれば、D 端子を搭載したテレビと接続することができます。詳しくは右記の【D 端子変換ケーブル】をご覧ください。 ・添付の「ビデオ変換ケーブル」を接続すれば、ビデオ入力端子を搭載したテレビと接続することができます。詳しくは右記の【ビデオ変換ケーブル】をご覧ください。
D-Sub15 端子	アナログ信号（RGB）を出力します。アナログコネクターを搭載したディスプレイやプロジェクターを、アナログ接続ケーブル※1 で接続します。
冷却ファン	安定した動作のために、本製品を冷却します。本製品をパソコンに取りつけた後、パソコンの電源を入れると冷却ファンが動きます。※2

※ 1 ケーブルは別途ご用意ください。
※ 2 危険ですので、動作中は触らないでください。

D 端子変換ケーブル

「D 端子変換ケーブル」は、D 端子（D2/D3/D4）を搭載したテレビ（ハイビジョンテレビなどの HDTV）を接続する場合に使います。

S 側	本製品の「TV-OUT 端子」に接続します。
D 側	D 端子を搭載したテレビに D 端子ケーブル※を接続します。

※ケーブルは別途ご用意ください。

参考 **HDTV とは**
「高精細テレビ（High Definition TeleVision）」の略で、現在のテレビより走査線の数を増やして画質を向上させた次世代のテレビ方式の総称。HDTV のひとつに、日本では、NHK が開発したハイビジョン方式がある。

ビデオ変換ケーブル

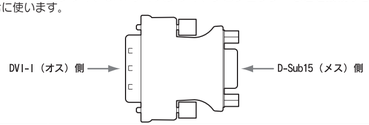
「ビデオ変換ケーブル」は、ビデオ入力端子を搭載したテレビなどを接続する場合に使います。

S 側	本製品の「TV-OUT 端子」に接続します。
C 側	ビデオ入力端子を搭載したテレビに、ビデオケーブル※で接続します。

※ ケーブルは別途ご用意ください。

モニター変換アダプター

「モニター変換アダプター」は、アナログ入力端子（D-Sub15 ピン）を搭載した液晶ディスプレイ、CRT ディスプレイ、プロジェクターなどを接続する場合に使います。



DVI-I（オス）側	本製品の DVI-I 端子に接続します。
D-Sub15（メス）側	アナログディスプレイ接続ケーブル（D-Sub15 ピン）※を接続します。

※ ケーブルは別途ご用意ください。

パソコンへの取り付け前の確認

本製品は「他のグラフィックボード」との併用はできません。このため下記の方法であらかじめこれらを無効にしておく必要があります。本製品以外のグラフィックボードはパソコンから取り外してください。

注意 「他のグラフィックボード」と併用した場合、動作保証できません

DirectX 9 のインストールをおすすめします

本製品をご使用になる場合は、DirectX 9 のインストールをおすすめします。すでに DirectX 9 以降がインストールされている場合は結構ですが、まだインストールされていない場合は、添付の「GA-S8HD/AGP サポートソフト」を使ってインストールしてください。

注意 「GA-S8HD/AGP サポートソフト」に収録されている「DirectX 9.0b ランタイムモジュール」は、弊社ではサポート致しかねます。予めご了承ください。

DirectX 9 インストール方法

①「GA-S8HD/AGP サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。インストーラーが起動します。
②「DirectX をインストール」をクリックします。
③表示されるメッセージにしたがってインストールを進めてください。

▼ 手順②

参考 手順②の画面が表示されない場合…
（1）［マイコンピュータ］を開きます。
（2）［GAS8HDAGP_XXX］→［Menu］の順にダブルクリックします。

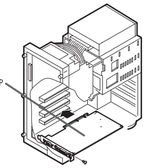
取り付けよう

※ パソコンの取扱説明書も合わせてご参照ください。

1 **パソコンの周辺機器および本体の電源を切り、電源ケーブル等、すべてのケーブルを外します。**

2 **パソコンのカバーを外します。**

3 **AGP スロットカバーを外します。**
AGP スロットカバーは通常ネジで固定されていますので、ネジを外してください。



4 **AGP スロットに本製品を取り付け、手順 3 で外した AGP スロットカバーを固定していたネジで固定します。**

5 **パソコンのカバーを取り付けます。**

6 **ディスプレイやテレビを必要に応じて接続します。**
【ディスプレイ / テレビへの接続について】もご参照ください。

DVI 搭載デジタル液晶ディスプレイを接続	「DVI-I 端子」に DVI 接続ケーブル※を接続します。
CRT ディスプレイ、アナログ液晶ディスプレイ、プロジェクターなどを接続	以下のいずれかの方法にて接続します。 ・「D-Sub15 端子」にアナログディスプレイ接続ケーブル※を接続します。 ・「DVI-I 端子」に接続したモニター変換アダプターにアナログディスプレイ接続ケーブル※を接続します。
D 端子を搭載したテレビ（ハイビジョンテレビなどの HDTV）を接続	「TV-OUT 端子」に D 端子変換ケーブルの S 側を接続し、D 側に D 端子ケーブル※を接続します。
S ビデオ入力端子を搭載したテレビを接続	「TV-OUT 端子」に S ビデオケーブル※を接続します。
ビデオ入力端子を搭載したテレビを接続	「TV-OUT 端子」にビデオ変換ケーブルの S 側を接続し、C 側にビデオケーブル※を接続します。

※別途ご用意ください。

ディスプレイ／テレビへの接続について

GA-S8HD/AGP では、搭載された 3 つのコネクター（DVI-I 端子、TV-OUT 端子、D-Sub15 端子）に、ディスプレイを最大 2 台接続することができます。

注意 TV-OUT 端子またはビデオ変換ケーブルを使って出力した映像は、文字などがにじみ、細かな映像の表示に向かないことがあります。

コネクター	DVI-I 端子	TV-OUT 端子	D-Sub15 端子
接続できるディスプレイもしくはテレビ	デジタル液晶ディスプレイ（DVI-D） アナログディスプレイ（D-Sub15/DVI-I）※1	テレビ（S ビデオ / ビデオ※2） D 端子※3	アナログディスプレイ（D-Sub15）

※ 1「DVI-I 端子」にアナログディスプレイを接続する場合は、添付の「モニター変換アダプター」をご利用ください。
※ 2「TV-OUT 端子」と「ビデオ入力端子を搭載したテレビを接続する場合は、添付の「ビデオ変換ケーブル」をご利用ください。
※ 3 D 端子を搭載したテレビ（ハイビジョンテレビなどの HDTV）を接続する場合に、添付の「D 端子変換ケーブル」をご利用ください。

インストールしよう

注意
・インストールは本製品がパソコンに取り付けられた状態で行ってください。取り付けについては【取り付けよう】を参照してください。
・「GA-S8HD/AGP サポートソフト」は指示があるまで CD-ROM ドライブに入れないでください。

1 **Windows を起動します。**
コンピュータの管理者の（Administrators）グループに属するユーザーでログオンしてください。

2 **［新しいハードウェアの検索ウィザードの開始］画面が表示されますが、［キャンセル］ボタンをクリックします。**

▼ Windows XP での画面例

3 **「GA-S8HD/AGP サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。**
インストーラが起動します。

4 **［ドライバをインストール］をクリックします。**
インストールがはじまり、30 秒ほどで完了します。インストール中に画面が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
※ インストール中は、他の作業を行わないでください。インストールが正しく行われないことがあります。

▼ インストーラー画面

5 **下記の画面が表示されたら「GA-S8HD/AGP サポートソフト」を CD-ROM ドライブから取り出し、［完了］ボタンをクリックします。**
Windows 2000 の場合は、パソコンが再起動されます。

▼ Windows XP での画面例

▼ Windows 2000 での画面例

参考 インストールが正常に終了すれば、次回起動時からは「新しいハードウェアの検出（追加）ウィザード」は表示されません。

インストール後は、【インストール後の確認をしよう】を行ってください。

インストール後の確認をしよう

インストールが正常に完了したかどうかを確認します。インストール終了後、必ず確認してください。

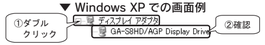
1 **［スタート］をクリックし、［マイコンピュータ］を右クリックして表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。**
Windows 2000 の場合は［マイコンピュータ］を右クリックして表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。

2 **［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。**

▼ Windows XP での画面例

3 **［ディスプレイアダプタ］をダブルクリックし、「GA-S8HD/AGP Display Driver」の表示があることを確認します。**
頭に！マークや×マークがないことも確認します。

▼ Windows XP での画面例



表示が正しく出ていれば正常にインストールされています。

オンラインマニュアルについて

GA-S8HD/AGP サポートソフト内には、オンラインマニュアルが収録されています。こちらもご活用ください。

オンラインマニュアルの内容

オンラインマニュアルの内容は以下の通りです。

- 便利な使い方いろいろ
  本製品の便利な使い方を紹介しています。十分に活用して最適なディスプレイ環境にしてください。
- 仕様
  本製品のハードウェア仕様および対応解像度一覧です。
- 注意事項
  Readme.txt の内容をご覧いただけます。

オンラインマニュアルを見るには

オンラインマニュアルは以下の方法でご覧いただけます。

- GA-S8HD/AGP サポートソフトのインストールメニューから、「オンラインマニュアルを見る」をクリックします。
- GA-S8HD/AGP サポートソフト内のルートフォルダにある「TOP.HTM」をダブルクリックします。

裏面へ

困った時には

電源を入れた直後から画面に何も表示されない

原因 1 本製品が正しく取り付けられていない。

対処 電源を切り、もう一度本製品の取り付けをやり直してください。また、ケーブル類の接続も確認してください。

原因 2 ディスプレイおよびテレビからのケーブルが本製品の適切なコネクターに接続されていない。

対処 セットアップガイド 1【取り付け】で確認してください。

原因 3 パソコン本体が 32KB を超える VGA BIOS に対応していない。

対処 本製品は 32KB 以上の VGA BIOS を搭載しています。パソコンメーカーに、32KB の VGA BIOS を搭載したグラフィックボードが使用可能かどうかご確認ください。

画面の色がいつもと違う

原因 各接続ケーブルが外れかかっていたり、接続ケーブルに異常がある。

対処 各接続ケーブルを確認してください。

画面が乱れて完全に見えなくなった

原因 1 ご使用のディスプレイでは使用できない画面モードを選択している、またはドライバのインストールが正常に行われなかった。

対処 ① Windows 起動ロゴが表示される前に［F8］キーを断続的に何回か押します。（押しっぱなしにはしないでください。）
② 起動メニューが表示されます。
Windows XP の場合は、［セーフモード］→［Microsoft Windows XP Home Edition］もしくは［Microsoft Windows XP Professional］を選択します。
Windows 2000 の場合は、［3.Safe mode］を選択します。
③ Safe モードで Windows が起動します。［画面のプロパティ］の［設定］タブで、解像度を 640 × 480 か、800 × 600 に設定します。
※ 変更できない状態なら、そのまま［OK］ボタンをクリックします。
④ 設定後、Windows を再起動します。

原因 2 テレビもしくは HDTV 出力選択の際に、テレビが対応していない出力モードを選んでいる。

対処 お使いのテレビに対応している出力モードを選んでください。

アナログディスプレイで高解像度表示をすると表示位置がずれる

原因 ディスプレイの規格が違う。

対処 ディスプレイ側で調整します。
ディスプレイの取扱説明書を参照してください。

動作が不安定になる

原因 電源容量が不足している。

対処 パソコン本体の取扱説明書と拡張ボードの取扱説明書をご覧になり、最大供給電流を超えていないかどうかをご確認ください。
最大供給電流を消費電流が超えている場合は、他の拡張ボードを外すなどして、電源容量を確保してください。

画面にマウスカーソルが表示されない

原因 パソコンの BIOS メニューで、割り込みを［使用しない］または［共有させる］設定になっている。

対処 割り込み設定を自動設定に戻してください。
詳細はパソコン本体の取扱説明書を参照してください。

本製品をはじめて取り付け、起動したが画面が表示されない

原因 本製品が正常に認識されていない。

対処 パソコンの電源を切り、一度本製品を取り外し、再度取り付け直してください。

SCSI ボードを使用している環境で本製品を使用すると Windows が起動しない

原因 本製品で使用するメモリーの範囲と、SCSI ボードが使用するメモリの範囲が競合している。

対処① 以下をお試しください。
① SCSI ボードを外します。
② Windows を起動します。
③ 再度本製品のドライバをインストールし、本製品が正しく動作していることを確認します。
④ パソコンの電源を切り、SCSI ボードを取り付けます。
⑤ パソコン本体の PnP 機能が正常動作すれば、SCSI ボードのリソースが変更され、競合が回避できる場合があります。

対処② PCI タイプの SCSI ボードをご使用の場合は、SCSI ボードを装着する PCI スロットを変更してください。リソースの割り当てが変更される場合があります。
なお、以上はリソース回避の一例です。詳細は各 SCSI ボードの取扱説明書または、各 SCSI ボードのメーカーにご確認ください。

・インストール後の確認を行ったら、［ディスプレイアダプタ］の［GA-S8HD/AGP Display Driver］の頭に！マークがついていた
・Windows が正しく起動しない

原因 リソースが他の周辺機器と競合している。
（本製品のリソースは、PnP システムによる自動設定のため、変更できません。）

対処 上記「SCSI ボードを使用している環境で…」の対処①、②をご参考に、競合している本製品以外のリソースを変更してください。

レジューム機能を使用すると、画面が復帰しなくなった

原因 本製品は、パソコンメーカー独自のレジューム機能には対応していないため。

対処 パソコンを再起動し、レジューム機能を無効にしてください。詳細については、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。

安全上のご注意

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意表示

⚠ 警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警 告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

厳守

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
火災・感電・動作不良の原因となります。

分解禁止

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源がある場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

使用中止

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で取り付け方法をご確認になり、以下のことをご注意ください。
- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因となります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因となります。
- 指定されたスロットに水平に入れ、奥のコネクタまできちんと差し込んでください。正しく装着されていないと火災および故障の原因となります。

発火注意

本製品の取り付け、取り外しの際は、必ず本書で取り付け、取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

厳守

⚠注 意

本製品には裏面にハンダ付けの跡があり、とがっている場合があります。
誤って手などをけがしないように、取り付け、取り外しの際は本製品の両端を持ってください。

厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け、取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

厳守

本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

注意

本製品を保管する場合はご購入時の箱に入れてください。また、本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど）
- 静電気の影響の強い場所
- 保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません）

禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
- 落としたり、衝撃を加えない
- 製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

注意

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなど人命に関わる設備や機器、および海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用は意図されておりません。
これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

①まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書［困った時には］で解決できない場合は、サポート Web ページ内の［製品 Q&A、News その他］もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらもご参考ください。

http://www.iodata.jp/support/　製品Q&A Newsなど

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/　最新サポートソフト

②それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3646** 東京…**03-3254-1036**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

・お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用の OS とサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。
●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ご自身で貼りかえることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますのでご了承ください。
●修理金額について
・保証期間中は、無料にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。）

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。
●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
●これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
返送先［住所 / 氏名 /（あれば）FAX 番号］、日中にご連絡できるお電話番号、ご使用環境（機器構成、OS など）、故障状況（どうなったか）
●修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
●修理をご依頼ください
・修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目 84 番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各１部だけ複写できるものとします。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に 1 台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
12) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
13) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

● I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Microsoft, Windows, DirectX は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

呼び方	意 味
Windows XP	Microsoft® Windows®XP Professional Operating System, Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows	上記 Windows の総称

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2004. Jul. 30
© 2004 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.